

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成30年度 第3回入間市健康福祉センター運営協議会
開 催 日 時	平成30年9月26日(水) 午後7時00分 開会・午後8時20分 閉会
開 催 場 所	入間市健康福祉センター3階 301・302会議室
議 長 氏 名	入間市健康福祉センター運営協議会会長 諸井 和江
出席委員(者)氏名	上杉 恵理 委員 金子 明美 委員 齋藤 勝久 委員 坂本 嘉久 委員 佐藤 啓吾 委員 滝沢久美子 委員 寺師 良樹 委員 藤牧 利昭 委員 諸井 和江 委員 柳 辰男 委員 山本 寛 委員
欠席委員(者)氏名	今井 英雄 委員 臼井 秀 委員 黒古 次男 委員 田川 静子 委員
説明者の職氏名	健康推進部長 晝間 昭彦 健康推進部次長 田代 清治 健康推進部参事兼所長 中村 孝 地域保健課長 須田 美菜子 地域保健課 主幹 吉川 真奈美 地域保健課 主査 石山 実穂
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題(1) 第3次健康いるま21計画の策定について (2) 入間市自殺対策計画の策定について (3) その他 4 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	【第3次健康いるま21計画に関する資料】 ・第3次健康いるま21計画(案) ・「第3次健康いるま21計画」に対するご意見と対応(資料1) 【入間市自殺対策計画に関する資料】 ・入間市自殺対策計画(案) ・「入間市自殺対策計画」に対するご意見と対応(資料2) 【参考資料】 ・「第3次健康いるま21計画」「入間市自殺対策計画」策定までの今後のスケジュール(資料3)
事務局職員職氏名	健康管理課長 石原 健二 健康管理課 主幹 吉田 智博 健康管理課 主事 橋本 翔太
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

1 議 題

(1) 第3次健康いるま21計画の策定について

「第3次健康いるま21計画の策定について」及び計画策定までの今後のスケジュールについて説明した。

(2) 入間市自殺対策計画の策定について

「入間市自殺対策計画の策定について」及び計画策定までの今後のスケジュールについて説明した。

(3) その他

事務局より次回の協議会の日程について報告した。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
司会(健康管理課主幹)	開会(省略)
諸井会長	会長あいさつ(省略)
議長	<p>本日の出席委員は 11 名です。健康福祉センター運営協議会条例第 6 条第 2 項の規定に基づき委員の半数以上が出席されていますので、会議は成立します。会議録へ署名をいただく委員は齋藤委員をお願いいたします。</p> <p>それでは議事に入ります。はじめに、議題(1)第 3 次健康いるま 21 計画の策定について、事務局より説明願います。</p>
地域保健課主幹	<p>第 3 次健康いるま 21 計画について説明いたします。はじめに「第 3 次健康いるま 21 計画(案)」について全体の説明をいたします。表紙と裏表紙をつけ、目次と間紙を加えています。目次については最終的にページ数を入れますが、まだページが変わる可能性がありますのでページは入っていない状態です。また、前回までの会議で協議いただきました第 4 章「目標と取り組みの方向」について、第 1 節「第 2 次健康いるま 21 計画の目標(指標)に対する評価」、第 2 節「分野別の目標と取り組み」としておりましたが、分かり易くするため、第 4 章第 1 節を第 4 章とし、第 4 章第 2 節を第 5 章とさせていただき、資料編は第 6 章に変更させていただきました。なお、国及び県がこれから発表する数字がありますので、数字が入っていないものがあります。こちらは数字が発表され次第、最新の数字を入れさせていただきます。</p> <p>全編を通して平成 32 年度以降の表記については、まだ元号が定まっていないため西暦を併記しています。また、前回の会議までに指摘をいただいた字体をゴシック体にする等については、それぞれ修正しております。</p> <p>それでは、本日の会議に際し事前いただいた意見に対してお答えさせていただきます。</p> <p>資料 1 をご覧ください。第 3 次健康いるま 21 計画(案) 6 ページ、第 3 章、2 評価の A c t i o n (改善)の「取り組みの見直しを行います」は「行動見直しを行います。」ではないかという意見です。ここでの P D C A サイクルでは、P を取り組みの計画、D を取り組みの実施、C を取り組みの評価と全て「取り組み」と表現しておりますので、A c t i o n (改善)についても「取り組みの見直し」とさせていただきます。なお、ここでの「取り組み」とは、第 5 章の各分野別の(4)「目標の実現に向けた主な取り組み」となります。</p> <p>同計画(案) 8 ページ、栄養・食生活、(3)適正体重の維持について、「20 から 60 歳代の女性肥満者の割合と 20 から 30 歳代の男性のやせの者の記載がない理由を知りたい。」との意見です。こちらは「第 2 次健康いるま 21 計画」の目標として設定していなかったため、今回の評価へ</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>は記載していません。</p> <p>計画（案）28 ページ、栄養・食生活、（2）目標、①の「朝食と副菜で元気な入間」の「」（かぎかっこ）は必要か。②、③と扱いが違うのかとの意見です。①「朝食と副菜で元気な入間」は「第 2 次元気な入間 食育推進計画」の重点取組みから引用したものです。②生活習慣病予防のための意識の向上（減塩を心がけよう！）、③適正体重の維持（自分にとって適切な食事量をとろう！）は目標のキャッチフレーズ的なものとして記載しているものです。そのため、①は「」（かぎかっこ）とし、②、③は「！」（びっくりマーク）をつけました。</p> <p>同計画（案）41 ページ、たばこ・アルコール、（2）目標の②及び 42 ページ、（3）目標値、②の「飲酒についての適量を知り、実践している人を増やす」について、「適量飲酒」を実践している人と表現してはどうかとの意見です。こちらは、「適正飲酒量を知り、飲酒による生活習慣病のリスクを減らす」という文章に変更いたします。また、「たばこ・アルコール」の分野の文中に「適量飲酒」という表現と「適正飲酒」という表現が混在しておりましたので、全て「適正飲酒」と修正いたしました。</p> <p>同計画（案）53 ページ、地域づくり、（3）目標値、①地域のつながりの強化について、「目標値の 65%は、国の第 2 次計画に準じて設定されているようですが、現状の 37.8%からすると、可能かどうか不適當のように思うが。」との意見です。「地域づくり」の分野に関しては、第 3 次計画からの取り組みとなるため、高い目標をもって行動したいということで国の基準に合わせました。</p> <p>なお、資料 1 には記載していませんが、入間市の胃がん検診の方法として、現在のバリウム検査から胃の内視鏡検査に全面的に切り替えたいかがかという意見をいただきましたので紹介いたします。今後の参考とさせていただきます。</p> <p>以上、「第 3 次健康いるま 21 計画（案）」の全体を通しての説明とさせていただきます。</p>
議長	事務局の説明に対して、質疑、質問等ありますか。
藤牧委員	適正飲酒の部分での質問です。「第 3 次健康いるま 21 計画（案）」41 ページの（参考）1 日あたりの適正飲酒量は上限値ということでしょうか。
地域保健課主幹	この部分については、飲まない人も飲んだ方が良くようにも受け取られるなど、職員の間でもかなり意見が割れるところで、正しい飲酒量を知った上でリスクを減らすということで用いています。
藤牧委員	この数字は上限値という表記があった方がいいと思う。これだと飲まなければいけないのかという印象を受けてしまう。

発 言 者	発 言 内 容
地域保健課主幹	この部分は少し検討させていただきたいと思います。
柳委員	「適正飲酒」について、「飲酒についての適量を知り、実践している人を増やす」という表現だと何を実践しているのかわからないため、私が指摘しました。
地域保健課主幹	実践しているに主語がなく分かりづらいという指摘だと思います。 (2) 目標、②「飲酒についての適量を知り、実践している人を増やす」を「飲酒についての適正飲酒量を知る」と「飲酒による生活習慣病のリスクを減らす」に分けることも考えましたが、今回目標をスローガンのにしたいという意見があり、2 つ繋げると内容を勘違いされてしまうかもしれないということで、「実践している人を増やす」を「飲酒による生活習慣病のリスクを減らす」に変更したら、お酒を飲みましょうという表現に受け取りにくいだろうということで修正しました。
坂本委員	第 2 次健康いるま 21 計画では「適正飲酒量を守る」となっているが第 3 次健康いるま 21 計画についても「守る」という表現を入れた方がいいのではないか。
藤牧委員	第 3 次健康いるま 21 計画（案）の 40 ページでは「適量飲酒量」と表現している。「適正飲酒」という表現だと「正しい」という言葉が入るので少し引かかる。お酒を飲まない人が、自分は正しくないのかと受け取ってしまう。
齋藤委員	「適正」の反対は「不適正」になる。「適量」の反対は「不適量」になる。しかし「不適量」という言葉はどうかと思う。言葉的に考えると「適正」ではないかと思う。
地域保健課主幹	この後、庁内意見聴取、市民意見聴取を行い、いろいろな意見を賜ると思いますので、その中で検討していきたいと思います。
柳委員	「飲酒についての適量を知り、それを実践している人を増やす」というように「それを」という指示語を入れてはどうか。
地域保健課主幹	「それを」という指示語を入れるということですね。
藤牧委員	「第 3 次健康いるま 21 計画（案）」40 ページ、図 15 の「1 日のお酒の適量は純アルコールが 20 g」は統計的に確認されている数字になっている。同計画（案）41 ページの 1 日あたりの適正飲酒量に記載されている

発 言 者	発 言 内 容
佐藤委員	<p>数字はそれに合わせられていると思う。私が拘ったのは「適正」の「正しい」という字が引っかかる。</p> <p>お酒を飲む習慣がある人にとっては「適正である」、「適量である」ということがわかると思う。「飲む習慣がある方の」という表現を入れることも1つの在り方であると思う。</p>
地域保健課主幹	<p>目標に関しては、「飲酒者の」を追記することや、「適正」という表現よりは「適量」の方が委員の皆様に分かりやすいということでしたので、「適量」という表現にさせていただきながら目標等は変更させていただきたいと思います。</p>
地域保健課長	<p>今議論いただいている内容については、職員間でも大変議論したところで、記載数値まで飲んだ方が良くと受け取られかねないとの意見もあり、どのような表現が良いか検討しましたが、なかなか良い言葉が見つからず、今回このような表現で提出させていただきました。工夫はしたつもりでしたが再度検討させていただきます。しかし、市民意見聴取の前に当協議会の開催予定がないため、市民意見聴取の前に修正したものを委員の皆様へ送付いたします。送付した修正案を確認していただき、1月に開催を予定している本年度最後の当協議会にて最終的な修正を行いたいと思います。</p>
柳委員	<p>「第3次健康いるま21計画(案)」6ページ、2「評価」の「Action(改善)」について、資料1の「取り組みの見直しを行います」は「行動見直しを行います」ではと、私が意見を出しましたが、間違っ意見を出してしまいました。「見直し行動を行います」が適切ではないかと思ひ皆様へ伺いたいのですが、PDCAサイクルのCheck(評価)とAction(改善)は具体的にどの様に違うのか教えていただきたい。</p>
地域保健課主幹	<p>まず、実施したものに対して評価をする。評価をした上で、そのまま同じプランを立てるのではなく、改善のための見直しです。評価して、次のプランの前に改善すべきところは改善して、次の計画を実行するにあたってAction(改善)を行うと認識している。</p>
柳委員	<p>辞書ではActionは改善という意味では出てこないが、文脈上改善という理解でよろしいですね。</p>
齋藤委員	<p>PDCAサイクルのCheck(評価)がPlan(計画)の結果に対してCheck(評価)がするものであるならば、Plan(計画)どおりに実施できていれば、Action(改善)することはないですね。</p>

発 言 者	発 言 内 容
地域保健課主幹	<p>C h e c k (評価) はD o (実施) に対するものであり、P l a n (計画) に対してどの程度D o (実施) できているかの評価となる。A c t i o n (改善) はこれらを踏まえて行うものです。</p>
齋藤委員	<p>「第 3 次健康いるま 21 計画 (案)」53 ページ、(3) 目標値、②健康を守るための環境整備について、表の中に「地域活動に参加する人の割合の増加」とあるが、地域活動で健康を守るための何かを行うのということでしょうか。この表現がよくわからない。</p>
地域保健課主幹	<p>環境というと、大きな物理的なものをイメージしますが、ここでは地域を取り巻く人々など人的な環境も含めています。地域活動や健康に関する活動に取り組む人を増やすことは、地域全体が健康を守ることにに対する知識を増やすことや持つことにつながるなのでこの様な表現にしました。</p>
齋藤委員	<p>この表に記載されている 43.3%というのは健康に関する活動を行っている人の割合を表しているのか。43.3%というと約半分の人が健康を守るための活動をしていることになり、随分高いと感じる。</p>
地域保健課主幹	<p>健康に関する活動の他、自治会活動や体育協会等様々な活動を含めて地域活動ととらえているため、必ずしも健康に関する地域の活動だけではない。現状では地域のつながりが深まっていき、併せて健康や生活環境が改善されていくという広い意味で捉えています。</p>
議長	<p>これで質疑を終了します。 ここで事務局より、計画策定までの今後のスケジュールについて説明願います。</p>
地域保健課長	<p>計画策定までの今後のスケジュールの説明の前に、P D C Aサイクルの関係で捕捉させていただきます。計画自体の評価、見直しについては5年後の次期計画の策定の際に行うこととなりますが、本計画中の目標の実現に向けた主な取り組みに対する評価は、どの程度達成できたのかを1年ごとに職員で行います。健康福祉センター運営協議会には評価結果の報告を行い、委員の皆様からご意見をいただきたいと思ひます。それに対して行動の見直しを行います。100%できていればそれを継続するのか、更に進んだ取り組みを行うのか、また、できていなければどうしたらできるのか、そもそも取り組みを変更するのかといった面を含めての改善となりますのでご了解いただきたいと思ひます。</p> <p>では、今後のスケジュールについて説明いたします。資料3をご覧ください。健康福祉センター運営協議会で「第3次健康いるま21計画」及び</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>「入間市自殺対策計画」について、それぞれの案に対してよろしいという了解をいただけたら、市職員に意見を求める庁内意見聴取を10月10日（水）から10月23日（火）まで行い、庁内意見聴取で出た意見を基に計画（案）を修正します。その後、市民意見聴取を11月16日（金）から12月17日（月）まで期間を設けて行います。市民意見聴取については広報いるま11月1日号でお知らせいたします。市民意見聴取をもって原案となり、その原案については再度委員の皆様へ送付いたしますのでご確認をお願いします。また、平成31年1月22日（火）に行う第4回入間市健康福祉センター運営協議会において市民意見聴取の結果と修正案について最終確認していただき、そこでご意見をいただき完成になります。そして2月に会長から市長へ答申していただくということになりますのでお願いいたします。</p> <p>ここでお諮りいたします。</p> <p>ただいま説明のありました「庁内意見聴取」並びに「市民意見聴取」の実施にあたっては、質疑応答の中で修正した案をもって行うことでよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>同意が得られましたので、事務局案を一部修正したものをもって実施させていただきます。</p> <p>それでは、次の議題に入ります。</p> <p>議題（2）入間市自殺対策計画の策定について、事務局より説明願います。</p>
地域保健課主査	<p>入間市自殺対策計画の策定について説明いたします。はじめに「入間市自殺対策計画（案）」全体の説明をさせていただきます。「第3次健康いるま21計画」同様に表紙と裏表紙をつけ、目次と間紙を加えています。目次については最終的にページ数を入れますが、ページが変わる可能性もありますのでページは入っていない状態です。また、資料編として第6章を追加しました。併せて2ページに「国・県の自殺者数の推移」の図を追加して掲載しました。なお、平成32年度以降の表示については、「第3次健康いるま21計画」同様に西暦表示を併記しています。また、前回の会議までに指摘をいただいた字体をゴシック体にする等は、それぞれ修正しています。</p> <p>それでは資料2をご覧ください。入間市自殺対策計画（案）9ページ、図4について見にくいとの意見です。資料2に添付した9ページと記載のある資料の図4のとおり作成し直しました。こちらを掲載したいと思いません。</p> <p>同計画（案）10ページ、（5）「学生・生徒」の表記について、「生徒・学生」ではとの意見です。こちらは厚生労働省が公表している自殺の</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>資料に合わせて「学生・生徒」とさせていただきます。</p> <p>同計画（案）12 ページ、(8) 自殺者の特徴について、最初の 2 行の活字ポイントはこれでいいかとの意見です。ポイントについては、このままとさせていただきます。</p> <p>同じく 12 ページ、図 8 についてほとんど読めないとの意見です。資料 2 に添付している 12 ページと記載のある資料の図 8 のとおり作成し直しました。こちらを掲載したいと思います。</p> <p>同計画（案）14 ページ、図 10 自殺の危機経路について、図の説明はわかるが、入間市の自殺の現状とどのように結びつけようとしているのかとの意見です。これは、自殺は 1 つの要因だけでなく、複数の要因によるものであることを示すために掲載しています。</p> <p>同計画（案）21 ページ、3. 自殺対策における現状と課題について、羅列されている現状と課題は、入間市に関することの記載がなく、読み手はどう理解してほしいのかとの意見です。同計画（案）第 3 章の「入間市における自殺の現状」から要点を現状としてまとめ、そこから見えてくる課題を掲載しているものです。また、この課題から入間市独自の目標として第 4 章で数値目標を設定し、市の対応策を第 5 章に基本施策や重点施策として掲載しています。</p> <p>同計画（案）34 ページ、基本施策 5 について、命の教育で、感情が芽生えるのは小学生前からだと思うので、就学前から自然に親しみ、命の大切さがわかるような場所や機会を設けたらと思うとの意見です。保育の現場では、日頃より遊びの機会を通じて、命の大切さを保育の先生方が子どもたちに伝えていらっしゃると思いますが、大切なことですので、今後の参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>また、資料 2 には記載していませんが、「地域の交流が少ない地域であればあるほど自殺の危険性が高まるため、あらかじめ独居の高齢者や障害者を把握し、日頃から見守りの態勢づくりをするなど、交流を増やすことで自殺を予防することができると思います。」との意見です。自殺対策を進めていくうえでの参考とさせていただきます。</p>
議長	事務局の説明に対して、質疑、質問等ありますか。
藤牧委員	「入間市自殺対策計画（案）」38 ページ、労働環境の整備の下表に記載のあるワーク・ライフ・バランスの推進について、「・」（中黒）は必要か。ワークライフバランスでいいのではないか。
地域保健課主査	ワーク・ライフ・バランスの推進については人権推進課所管の計画であり、その計画に記載されている表記をそのまま引用しています。
藤牧委員	「ワーク・ライフ・バランス」という表記では「ワーク」、「ライ

発 言 者	発 言 内 容
地域保健課主査	<p>フ」、「バランス」と別々のものに読めてしまう。他の計画で使用しているからといってそのまま引用することには疑問が残る。</p> <p>一般的にどのように使用されているのか再度確認いたします。</p>
佐藤委員	<p>資料 2 の図 4、図 8 が見にくいとの意見について、添付されている資料の 9 ページ、12 ページに記載のある修正後のグラフは見やすくなっていますが、文字が横向きになっているので、縦書きにはできませんか。</p>
地域保健課主査	<p>対応できるか確認します。</p>
齋藤委員	<p>資料 2 の図 4 の数字について教えてください。この数字は 10 万人に対しての人数ですか。割合ですか。</p>
地域保健課主査	<p>人数を表しています。</p> <p>同計画（案）6 ページをご覧ください。この計画で使用されている総計データの見方で「自殺死亡率」は、人口 10 万人当たりの自殺者数を表しています。と記載させていただいております。</p>
藤牧委員	<p>図を見るのに毎回統計データの見方が記載されているページまで戻らない。各図に見方について記載があるといいと思うので考えていただきたい。</p>
議長	<p>ここで質疑を終了します。</p> <p>ここで事務局より、計画策定までの今後のスケジュールについて説明願います。</p>
地域保健課長	<p>「入間市自殺対策計画（案）」につきましても「第 3 次健康いるま 21 計画（案）」と同じスケジュールで進めていきたいと思えます。庁内意見聴取、市民意見聴取を経て第 4 回入間市健康福祉センター運営協議会で審議いただきますのでよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>ここでお諮りいたします。</p> <p>ただいま説明のありました「庁内意見聴取」並びに「市民意見聴取」の実施にあたっては、質疑応答の中で修正した案をもって行うことでよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>同意が得られましたので、事務局案を一部修正したものをもって実施させていただきます。</p> <p>それでは「その他」を議題といたします。委員の皆様から何かございま</p>

発 言 者	発 言 内 容
健康管理課長	<p>すか。 (意見等なし) なければ、事務局から連絡事項等ありますか。</p>
議長	<p>次回の当協議会の開催日程ですが、平成 31 年 1 月 22 日 (火) 午後 7 時から健康福祉センター301・302 会議室での開催を予定しています。</p>
司会 (健康管理課主幹)	<p>これで議題は終了しましたので、議長を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
柳副会長	<p>諸井会長、大変お疲れ様でした。閉会の挨拶を柳副会長よりお願いします。</p>
司会 (健康管理課主幹)	<p>閉会あいさつ (省略)</p> <p>これで平成 30 年度第 3 回健康福祉センター運営協議会を終了いたします。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 30 年 11 月 20 日

議 長 の 署 名 _____ 諸井 和江 _____

議長が指名した者の署名 _____ 齋藤 勝久 _____